

おたより 65号

私のひとりごと

石丸博巳

私は、今までNHKの連続テレビ小説をほとんど見たことがありませんでした。まず、朝、昼共どうしても時間が合わなかったこと。そして、ちゃぶ台を囲んでの会話のシーンやいつも集まる喫茶店で、同じような会話をしているシーンがつまらなかったというのもありました。



でも、今の「花子とアン」は60年の人生で、初めて取りつかれたように見えています。こんなに楽しいドラマだったのかと、今まで見なかったことを悔やんでもいます。

今までだって、ちょっとは見たりしましたが、興味を持って見たいなんて思ったことはなかったのに、このドラマは、まだ甲府にいる時の主人公花の演技を一目見た時から、なんだか引き込まれて昼ごはん後、テレビの前に座るようになってしまいました。どうしてでしょうね？

調べてみると、この連ドラは昭和36年に「娘と私」で始まって「あしたの風」や「うず潮」などが始まりでした。41年の檜山文枝の「おはなはん」は、当時小6の私がなんだかこたつの中で見ていた記憶があって、今でも主題歌を口ずさむことができるほどです。今この「おたより」を書いていくときにも、音楽とその時の風景がなつかしく思い出されてきます。それ以来ほとんど興味もなかったし、最後まで見たことがなかったのに、今回は一生懸命です。

そして幸いにも、視聴率の伸び悩みで苦戦しているドラマの中で、20%以上の高視聴率を維持しているみたいです、これからの話が非常に楽しみです。

大型連休真っ只中です！…が

今年もゴールデンウィーク真っ只中です。この頃になると例年ツバメが私の車の上に巣を作って、子育ての真っ最中なのに数年前からどうも様子がおかしくて気になっていました。

というのは、子育てがへたくそになってきたというか、それまでは何羽もの子ツバメが、育ててチッチと言いながら巣立っていったのに、数年前からは、途中であきらめてたりして巣立つ子ツバメがいなくなっていたのです。

そして、去年からはそのツバメすらやっこなくなっていました。気がかりなのは外を飛び回るツバメそのものの姿を見かけなくなったことです。あなたは感じませんか？

今月の写真紹介

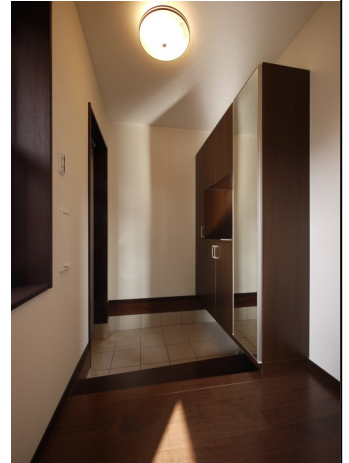
エアサイクルの家

三国町運動公園 神谷直俊様



施主様の言葉

家を建てるにあたり、まず石丸ハウスセンターの専務さんに相談をしました。打ち合わせの中で、私たちの思いやイメージを細部までくみ取っていただき、大変満足のいくものが出来上がりました。一つひとつ丁寧に説明、アドバイスしていただき完成まで安心して家づくりをお願いすることができました。



自然の力で建物内部をいつまでもきれいに保ち、健康に暮らせるエアサイクル工法はきっと数年後いや数十年後も快適に暮らしていくことが



できると期待しています。そんな満足の得られるマイホームが完成し、大変感謝しています。石丸ハウスセンター様始め、家づくりに携わって下さった皆様本当にありがとうございました。これからも末永くよろしくお祈りします。

神谷 直俊様

子育て世代の健康住宅作りを応援します

有限会社 **石丸ハウスセンター** TEL 82-5533
一級建築士事務所 FAX 82-5537

〒913-0044 福井県坂井市三国町山王4丁目5-31 ホームページ <http://ishimaru-housecenter.co.jp>

イベント案内

もうすぐ三国祭です。今年は、昨年三国神社前に完成した「三国祭山車蔵」や、塗り替えていた三国祭保存振興会の山車屋台が完成して、そのお披露目の山車人形「梶原景季」の山車が出て、今年は7台の山車が出ます。遊びに来てください。